

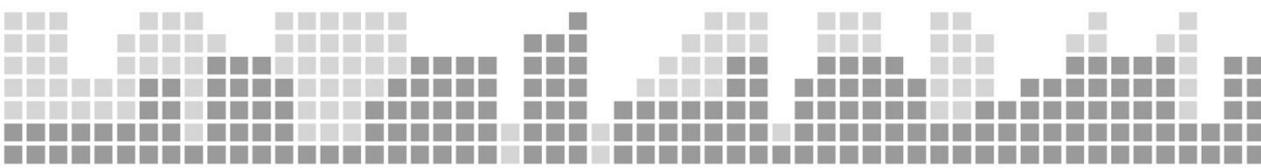


日本マンション学会 NEWS LETTER No.90

目次

2023 京都大会へようこそ！	・・・1
2023 京都大会概要	・・・2
代議員選挙結果の報告	・・・3
お悔やみ	・・・3

発行日 2023年3月13日
 発行 一般社団法人 日本マンション学会
 事務局 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町33 COMS HOUSE 2階
 都市住宅とまちづくり研究会内
 Tel 03-6206-4668 Fax 03-5294-7326
 jimu@jicl.or.jp http://www.jicl.or.jp/
 編集 戸村 達彦



※日本マンション学会からのお願い：会費の期限内納入、または口座引き落としにご協力ください。
 ※日本マンション学会 2023 京都大会は 4 月 22 日（土）23 日（日）に京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパスで開催します。4月の京都は観光客で賑わいますので、早めのホテルの予約などをお願いします。

2023 京都大会へようこそ！

日本マンション学会会長 鈴木 克彦
 2023 京都大会実行委員長 佐野 こずえ

本年度の学術大会は、4月22日（土）～23日（日）に新型コロナウイルス感染防止に万全の対策を施した上で、4年ぶりに通常の対面方式にて開催いたします。会場は京都洛北の地にある京都工芸繊維大学ですが、2007年以来16年ぶりの京都開催となります。学術大会の意義は、全国や海外から会員・関係者が集い、一堂に会して学術上の交流を深めると共に、旧交を温め合うなど幅広い交流を展開できることにあります。久しぶりに対面方式で行う京都大会に多くの会員の皆様が集い、直接意見交換できることを心より楽しみにしております。

2023 京都大会のメインテーマは「社会的資産としてのマンション再生・長寿命化への道すじ」です。メインシンポジウムでは社会的資産となりうるマンションを目指し、地域社会やコミュニティづくりも視野に入れた「再生」や誰もが永く快適に住み続けられる「長寿命化」に向けての課題と解決法について幅広く議論する内容となっています。本シンポは、基調講演を予定していた小林秀樹先生が昨年10月11日に亡くなられたことから、生前に収録されたビデオを上映させていただき、マンション管理のあるべき姿について共有した上で、マンションの長寿命化による居住文

化の価値創造までについても展望できればと期待しています。その他に4つの研究分科会と区分所有法改正等に関する意見交換会やワークショップ・見学会を予定しています。詳しい内容や申込み方法などは、近日中に公開される大会専用ホームページでご確認下さい。

いよいよ「マンション管理計画認定制度」が施行されることになり、今後ますますマンション管理の重要性が認知される時代を迎えようとしています。マンション管理の種々の課題解決に向け、法務省や国土交通省では区分所有法制の見直しに向けた検討がなされています。こうした状況に対し、マンションの普及とともに発展してきた本学会への期待はより一層高まることが想定されますが、京都大会の場でも区分所有法制の見直しについて皆様のご意見をお伺いする機会を設ける予定であります。

京都の4月は観光シーズンであり、ホテルの予約が取りにくい時期ですので、お早目の予約をお勧めいたします。お薦めは地下鉄烏丸線の「京都駅」「四条駅」「烏丸御池駅」周辺のホテルで、大会会場の近くには人気ラーメン店が密集するエリアもあります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2023 京都大会概要

■開催日程：2023年4月22日(土)～23日(日)

■開催会場：京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス（京都市左京区松ヶ崎橋上町）

■大会テーマ：社会的資産としてのマンション再生・長寿命化への道すじ

■プログラム（予定）

【4月22日(土)】

9:30～12:00 研究分科会

第1分科会 判例研究委員会 東3号館 K101 講義室
「最近のマンションの紛争と裁判」

第2分科会 マンション福祉住環境研究委員会 東3号館 K201 講義室
「マンションのバリアフリー、管理士等の活用、孤立死対策」

第3分科会 マンション住環境まちづくり研究委員会 東3号館 K301 講義室
「建造環境の変化とマンション管理の適応」

12:15～13:00 社員総会 新理事会 60周年記念館 2F セミナー室

13:15～13:50 会員総会 表彰式 追悼式 60周年記念館 1F 記念ホール

14:00～17:30 メインシンポジウム 60周年記念館 1F 記念ホール&
2F 大セミナー室

1. 趣旨説明 鈴木克彦（京都橘大学）
2. マンションの長寿命化に向けた取り組み（ビデオ上映） 故 小林秀樹（千葉大学名誉教授）
3. 旧耐震基準の区分所有マンションの耐震改修に向けて 西澤英和（関西大学名誉教授）
4. 京都市におけるマンション管理の適正化に向けた取り組み 関岡孝繕（京都市都市計画局住宅政策課）
5. マンション「再生」に向けた法制度の経緯と展望 折田泰宏（弁護士）
6. 高経年マンションの流通におけるファイナンスの影響力 西村孝平（榊八清）
7. パネルディスカッション
8. まとめ 鎌野邦樹（早稲田大学）

18:30～20:00 会員交流会

京都迎賓館

【4月23日(日)】

9:30～10:30 第4分科会 一般報告／実務・管理報告 東3号館 K203 講義室

10:00～12:30 区分所有法制改正等に関する意見交換会 東3号館 K101 講義室

13:30～16:00 見学会 東大路高野第3住宅他

13:30～16:00 ワークショップ 東3号館 K202・K203 講義室

ワークショップ①「マンション専有部分のリフォーム工事について」

ワークショップ②「区分所有法改正に関する会員間の意見交換会」

■関連行事

市民シンポジウム「高経年マンションから学ぶ長寿命化の技」

日程：2023年4月21日（金）18:30-20:30

会場：京都市男女共同参画センター「ウィングス京都」イベントホール

（京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262）

■参加費： 会員 5,000円 非会員 2,000円（別途資料代） 会員交流会費 7,000円

■申込み締め切り日： 会員交流会の締切は4月7日

■大会専用Webサイト：<https://jicl-kansai.org>

■大会事務局： 日本マンション学会関西支部事務局
（京都市中京区烏丸通御池上ル ヤサカ烏丸御池ビル けやき法律事務所内）

Email：kyoto-taikai@jicl-kansai.org FAX：075-211-8552

※最新情報は日本マンション学会ホームページ（<https://www.jicl.or.jp/>）にてご確認ください。

代議員選挙結果の報告

選挙管理委員会 委員長 大野 武

平素より本学会の運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当学会においては、学会定款第14条1項により代議員制を採用しており、また同条3項により、代議員は正会員の中から代議員選挙により選出するとされております。令和4年9月6日付で第8期(2023~2024)代議員候補者の立候補ならびに推薦の受付を行いました結果、無投票当選によって以下の40名に決まりましたのでご報告いたします。

<経過>

代議員候補者の立候補ならびに推薦の受付は、10月5日~11月4日に行われました。11月9日(水)開催の選挙管理委員会において、最初に、11月4日の締切日までに立候補または推薦があった代議員候補者(推薦書未着者を含む)が合計40名であることを確認しました。続いて、代議員候補者の資格審査を行い、全員が資格要件を満たしていることを確認しました。

この40名について選出枠別にみると、地域ブロック枠では各ブロックとも定員を充たしており、また本部枠も定員を充たしておりましたので、代議員選出規程第9条に基づき、下記の40名全員を

無投票当選とすることを決定しました。同時に、当学会定款第16条に基づく補欠代議員も併せて決定しました。

<第8期代議員の氏名> (選出枠別、50音順)

北海道ブロック：岡本浩一

東北ブロック：白畑 洋

関東甲信越ブロック：内田耕司、上林一英、橋本真一、服部弘嗣、馬場弘一郎、廣田信子、藤木亮介、山下三貴子、山本雄史

中部ブロック：花井増實、村上 心

関西ブロック：植田雅人、太田隆司、

佐野こずえ、山根聡子

中国・四国ブロック：石口俊一

九州・沖縄ブロック：岡 俊江、安原伸人

本部選出：植木武裕、大西一嘉、大野 武、岡田康夫、小杉 学、忽那君枝、齊藤広子、佐藤 優、鈴木克彦、谷口仁宏、辻 壽一、祢宜秀之、長谷川洋、花里俊廣、伏見康司、藤本佳子、松坂徹也、松山 明、山上知裕、横田隆司

補欠代議員：中嶋康夫

以上

お悔やみ

故・相馬計二先生への追悼 折田泰宏(弁護士)

相馬計二先生が亡くなられたとお聞きしたとき、設立時から学会の発展を支えてきていただいた大きい柱の一つが消えてしまったという喪失感を禁じ得ませんでした。

相馬先生は1933年(昭和8年)に生まれ、法務省に就職され、全法務労働組合の執行部に就任した際に、当時法務省民事局第3課の課長代理であった香川保一元最高裁判事と知り合い、師弟関係として交友を重ねられてきたとのことでよく香川判事の話を知っていました。1969年(昭和44年)、司法書士(当時は認可試験)に就業され、司法書士を国家資格とする1971年(昭和53年)の司法書士法改正に向けて活躍され、また、司法書士の職域を超えた広い視野から、未来の司法書士・司法制度のあり方を探求され、日本版エスクロー(登記交渉人)の

実現の夢を描いておられました。

当会としては、当会が1992年(平成4年)4月に発足し、学際的、業際的に各分野の研究者、専門家を含め325名の会員でスタートしたときから、相馬先生は発起人として司法書士の方々だけでなく、その広い人脈を通じて多くの方々に呼びかけられていただき、また、長らく当会の監事、理事を務めていただき、その豊富なご経験と卓越した調整力で大変お世話になりました。本当にありがとうございました。合掌。

故・小林秀樹先生への追悼 鈴木克彦(日本マンション学会会長、京都橘大学教授)

昨年10月11日に病氣療養の末に亡くなられました。心よりお悔やみ申し上げます。

小林秀樹先生には2期にわたり本会会長をお勤めいただき、学会には多大なるご功勞を賜りました。マンシ

ン問題に取り組む学術団体として様々な活動や提言がなされ、本学会の役割が社会的に広く認知されるようになったことは、小林先生のご功績といっても過言ではありません。

私と先生とは1980年代の住宅計画学の研究が盛んに行われていた頃からお付き合いでした。本学会での先生のご功績はご周知のことと存じますが、当時の先生は都市の集住のあり方を探求し、「なわぼり」という生活領域論をキーワードにして、空間の占有と共有のあり方について人間関係を通して解明していました。その研究成果をマンション研究につなげ、社会的に有意義な提言を多くされてきたことの先生の先見の明には感銘いたしました。

建築学会やマンション学会での長い研究生活を通じて、先生からは常に陰から私を支えていてくれるような優しさを感じていました。長い研究生活を続けられたのも小林先生のお陰と感謝しています。本当にありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



故・小林秀樹先生（2015 広島大会メインシンポジウム）

故・周藤利一先生への追悼
齊藤広子（横浜市立大学教授）

周藤先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

国土交通省、明海大学不動産学部で勤務された周藤先生は大変幅広く不動産、マンションのことを研究されておりました。私とは、放送大学で暮らしに活かす不動産学と一緒に担当して下さっておりました。

周藤先生には、私が明海大学に勤務していた時に、大学院に非常勤で教えに来ていただき、その後、私が横浜市立大学に移り、私が担当していた科目の一部をご担当いただく形で周藤先生は明海大学に常勤で働かれるようになりました。

やさしい笑顔と、幅広い知識と人脈は、私だけでなく、多くの研究者に元気をプレゼントしてくださいました。周藤先生にお願いをし、NOといわれたことがなく、私にとっては頼れる先輩のような存在でした。

2022年日本マンション学会大会を明海大学で実施した際には、実行委員長として取り仕切ってくださいました。コーディネートされましたメインシンポジウム「マンション新時代とマンション学」は私たちにマンション学会の目指すものは何か、原点を問う貴重な機会となりました。そしてお亡くなりになられてから皆様の手元に届いたマンション学72号では「韓国のマンション管理法制」を執筆されております。当学会の国際交流委員長としてのご配慮でした。最後の最後まで私たちにやさしく、思いやりをもって接していただきました先生、本当にありがとうございました。



故・周藤利一先生（2018 北海道大会メインシンポジウム）

■事務局通信 会員の動向（2022年7月1日～2023年2月28日、（ ）内は支部・地域委員会名）

- 【入会会員】 「正会員」 江口英文（関東）、柴田礼輔（関西）、小松義夫（関東）、横谷聡一（東北）、馬淵裕嘉志（中部）、香川希理（関東）、室津滋樹（関東）、堀澤明生（九州）、生川慶一郎（関西）、植田昂星（関西）、田原肇（関東）、堤大地（中四国）、田中誠和（関東）、曾我部洋水（関東）、山元正宜（関東）
- 【退会会員】 「正会員」 石井修二（関西）、山本博（関西）、本間悟（関東）、舟橋哲（関東）、齋田統（関東）、牧春彦（関東）、柿本志信（関東）、長宏行（中四国）、長友秀信（関東）、向井邦良（関東）、林龍太郎（九州）、渡部嗣道（関西）、福永純子（中四国）、対馬まり（関東）、上田章夫（関西）、島田重光（関東）、小林正敏（関西）、小林秀樹（関東）、執行秀幸（関東）、周藤利一（関東）、彌島義尚（関西）、牧浦康男（関西）、車戸晶（関西）、笠井治（関東）、小柳春一郎（関東）、田中昭光（関東）、原田泰孝（関東）、井口寛司（関西）、山本喜義（中部）、工藤宏美（関西）、栗原進（関東）、深尾雅彦（関東）、金島達雄（関西）、中島宏（関東）、松浦絢子（関東）、柴田宜久（関東）、松本幸一（関西）、菅野修（北海道）、竹原清（中四国）、志波文彦（九州）、小泉俊彦（東北）、山崎航（関東）
- 「名誉会員」 相馬計二（関東）

■編集後記 法律、建築、政治、経済、生活、多様な側面を持つマンションに、多彩な人たちが集う面白さ（戸村）